

# 東南アジア学会 第 80 回研究大会・会員総会

2008 年 10 月

会員各位

東南アジア学会  
会長 古田元夫

東南アジア学会 2008 年度秋季大会(第 80 回)を下記のように開催いたします。おかげさまで、この間、本学会の研究大会は、発表者、参加者ともに増加傾向にあります。今回は、1 日目の自由研究発表を 2 会場で行い、2 日目には 2 つのシンポジウムを企画しております。また、この研究大会にあわせて行われる会員総会では、学会の次期の体制についてご承認をいただくことが予定されております。今年、通例よりも 1 週間早い研究大会となりますが、みなさまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

## 研究大会／会員総会

日程： 2008 年 11 月 29 日（土）、11 月 30 日（日）

会場： 東京大学（駒場キャンパス）

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

（共催：東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻）

大会準備室連絡先：

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1

東京大学大学院総合文化研究科

「人間の安全保障」プログラム・西芳実研究室

TEL/FAX 03-5454-4932

東南アジア学会事務局

京都大学地域研究統合情報センター 山本博之研究室

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町

Tel 075-753-9613 FAX 075-753-9602

E-mail [jsseas@ml.rikkyo.ne.jp](mailto:jsseas@ml.rikkyo.ne.jp)

URL <http://www.jsseas.org/>

11月29日(土)

12:45 受付開始 11号館1階ホール

[http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap\\_c\\_11.html](http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap_c_11.html)

13:15-13:25 開会の辞 11号館2階1106教室

大会準備委員長 古田元夫(東京大学)

### 自由研究発表

#### (第1会場)

11号館2階1106教室

司会: 西尾寛治(防衛大学校)

#### (第2会場)

11号館2階1108教室

司会: 根本 敬(上智大学)

13:30-14:00

綱島(三宅)郁子(マレーシア研究者)

「メソディスト教団のマレーシア・ミッション活動 — 1890年から1905年までのマレー語学習およびマレー語聖書の状況」

13:30-14:00

池田一人(東京大学非常勤講師)

「植民地期ビルマにおける「映画とカイン」論争 — 仏教徒カレンの民族的主張、その歴史的・社会的文脈」

14:05-14:35

篠崎香織

(在マレーシア日本国大使館専門調査員)

「20世紀初頭のペナンの華人と政治参加」

14:05-14:35

倉島孝行(京都大学研究員)

「タイコミュニティ林法を巡る迷走を読む — 森林の高価値化、民主化と最辺境域の有した順接逆説の展開」

14:40-15:10

光成 歩(東京大学大学院生)

「リナ・ジョイ係争から見る現代マレーシアとイスラーム — 「改宗」をめぐる申し立てと「棄教問題」」

14:40-15:10

久保忠行(神戸大学大学院生、日本学術振興会特別研究員)

「難民研究の視座 — 文化人類学の視点から」

15:10-15:35 休憩

#### (第1会場)

司会: 河野泰之(京都大学)

15:35-16:05

小笠原梨江(京都大学大学院生)

「カンボジア中央部、氾濫原の一稲作農村におけるトムノップ灌漑」

#### (第2会場)

司会: 小林寧子(南山大学)

15:35-16:05

横本真千子(北海道大学大学院研究員)

「インドネシアの女性労働者 — バンドン市家事労働者の事例」

**(第1会場)**

11号館2階1106教室

16:10-16:40

藤倉哲郎 (東京大学大学院生)

「一九九四年労働法制定とベトナム労働総連合 (VGCL)」

16:40-17:05 休憩

**(第1会場)**

司会：山本博之 (京都大学)

17:05-17:35

都築一子 (NPO シニアボランティア経験を活かす会会員)

「イギリス北ボルネオ特許会社統治下における19世紀の経済開発と日本人移民 — 南繁蔵の組合伐採事業を中心として」

17:40-18:10

千葉芳広 (千歳科学技術大学非常勤講師)

「マニラ地域経済圏における商品流通の展開 — 19世紀から20世紀前半における米穀取引を中心に」

18:30

**懇親会**

駒場食堂部2階「ダイニング銀杏」

参加費、3000円 (一般・学生会員ともに)

**(第2会場)**

11号館2階1108教室

16:10-16:40

間瀬朋子 (ガジヤマダ大学客員研究員)

「出かせぎモノ売りにたいする地縁・血縁の役割 — 中ジャワ州ソロ地方からの出かせぎを事例に」

**(第2会場)**

司会：嶋尾 稔 (慶應義塾大学)

17:05-17:35

徳安祐子 (九州大学大学院生)

「村の家・森の家 — ラオス少数民族カタンの人びとの住まい方」

17:40-18:10

大泉さやか (一橋大学大学院生)

「「文字のない少数民族」の変容 — ベトナムのムオン人自身によるムオン語の表記と口頭伝承の記述」

11月30日(日)

9:00 受付開始

18号館ホール前 [http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap\\_c\\_18.html](http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap_c_18.html)

シンポジウム1 「東南アジア現代文学の眺望  
— 作家、歴史、社会」

18号館ホール

9:30-9:35 趣旨説明

青山 亨 (東京外国語大学)

9:35-10:05

澤井志保

(東京外国語大学大学院生、香港中文大学大学院)

「インドネシア — 「文学コミュニティ」から見える文学実践の多様化」

10:05-10:35

舛谷 鋭 (立教大学)

「マレーシア — 多民族社会の中の華人文学」

10:35-11:05

野平宗弘 (廈門大学外文学院)

「ベトナム — ファム・コン・ティエンの詩学」

11:05-11:20 休憩

11:20-11:50

アット・ブンナーク (タイ中小企業開発銀行)

「タイ — タイ現代文学の登場と新ジャンルの挑戦」

11:50-12:20

岡田知子 (東京外国語大学)

「カンボジア — 内戦終結後からの再出発」

シンポジウム2 「世界の中の東南アジア — 解体する？東南アジア」

アドミニストレーション棟、学際交流ホール

[http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap\\_adm.html](http://www.c.u-tokyo.ac.jp/jpn/kyoyo/map/campusmap_adm.html)

9:30-9:40 趣旨説明

古田元夫 (東京大学)

9:40-10:15

山影 進 (東京大学)

「地域主義の湧水源としての東南アジア」

10:15-10:50

木村福成

(慶應義塾大学、ERIA チーフエコノミスト)

「国際的生産ネットワークの形成と経済統合のハブ＝スポーク・システム」

10:50-11:10 休憩

11:10-11:45

白石 隆

(アジア経済研究所、政策研究大学院大学)

「<東南アジア>研究における地域と専門」

11:45-12:20

早瀬晋三 (大阪市立大学)

「「臨床の知」としての歴史空間」

12:20-13:30 昼食休憩

13:30-14:30 会員総会 (18号館ホール)

シンポジウム1 「東南アジア現代文学の眺望  
— 作家、歴史、社会」

18号館ホール

14:45-15:00 コメント

小野正嗣 (明治学院大学)

15:00-15:15 コメント

押川典昭 (大東文化大学)

15:15-16:15 総合討論

16:20 閉会の辞 (18号館ホール)

シンポジウム2 「世界の中の東南アジア — 解体する? 東南アジア」

アドミニストレーション棟、学際交流ホール

14:45-15:00 コメント

加納啓良 (東京大学)

15:00-15:15 コメント

玉田芳史 (京都大学)

15:15-16:15 総合討論

## 会員総会

### 審議事項

- (1)第23期の運営体制について
- (2)2008年度会計について
- (3)第81回研究大会について
- (4)会則の変更について
- (5)学会誌文献目録の廃止について
- (6)学会誌の編集について
- (7)その他